

子ども・子育て支援に関するアンケート調査

(就学前児童用)



調査ご協力のお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

羽曳野市では「子ども・子育て関連3法」に基づき、教育・保育・子育て支援をさらに充実させるために、2025年度から5年間を計画期間とした「はびきのこども夢プラン」を策定致します。

このため、事業計画策定に向け、市民の皆様の子育ての状況や子育て支援、少子化対策に関するご要望・ご意見などを把握すべく、「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」を行います。

この調査は、住民基本台帳の中から就学前のお子さんを無作為に1,300人抽出し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・府の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月

羽曳野市長 **山入端 創**

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、**24時間制**（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
- 最後のページに用語集を用意しています。★印をつけた言葉を記載していますので、ご参照ください。

○本調査は、パソコンやスマートフォンでの回答も可能です。
右記の二次元コードもしくは下記URLからアンケートのページにアクセスしていただき、ご回答ください。

【URL：<https://questant.jp/q/habikino-shuugakumae>】

※Web上で回答いただいた場合は、紙の調査票でのご回答は不要です。



▲Web回答用 QRコード

回答期日：令和6年1月31日（水） までにお願ひいたします。

WEB もしくは **調査票** (返信用封筒に入れ投函してください) の **どちらか** によりご回答ください。
羽曳野市 こどもえがお部 こども政策課 TEL072-958-1111 (代) 【内線：1273】

封筒のあて名のお子さんご家族の構成や保護者の働いている状況などについてお伺いします。

問1 現在、お住まいの地域の学校区名をお答えください。（〇は1つ）

- | | | | |
|-------------|----------------|-------------|--------------|
| 1. 古市小学校区 | 2. 駒ヶ谷小学校区 | 3. 古市南小学校区 | 4. 西浦小学校区 |
| 5. 羽曳が丘小学校区 | 6. 白鳥小学校区 | 7. 丹比小学校区 | 8. 埴生南小学校区 |
| 9. 高鷲小学校区 | 10. 高鷲北小学校区 | 11. 高鷲南小学校区 | 12. 恵我之荘小学校区 |
| 13. 西浦東小学校区 | 14. はびきの埴生学園校区 | | |

学校区が分からない場合は、町名を記入してください（ ）

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問3 封筒のあて名のお子さんの生年月をお答えください。（数字を記入）

西暦 [] 年 [] 月 生まれ

問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、一番下のお子さんの年齢をご記入ください。（令和5年（2023年）4月1日現在の状況を記入）

[] 人 一番下のお子さんの年齢 [] 歳

問5 あなたが希望する子どもの数は何人ですか。（数字を記入）

[] 人 ・希望するお子さんの人数が現在のお子さんの人数よりも多い方は**問6**へ
・それ以外の方は**問7**へ

問6 もう1人以上子どもを持ちたいと思いますか。（〇は1つ）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 持ちたいと思う | → 問7 へ |
| 2. 持ちたいとは思わない | → 問6-1 へ |

問6-1 問6で「2. 持ちたいとは思わない」を選ばれた方にお伺いします。
どのような環境を整えればもう1人以上子どもを持ちたいと思いますか。（〇は1つ）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 保育所など子どもを預かってくれる環境を整えば持ちたい |
| 2. 収入が増えれば持ちたい |
| 3. 働くところが見つかれば持ちたい |
| 4. 教育環境が充実していれば持ちたい |
| 5. 家族の理解等が進めば持ちたい |
| 6. その他（ ） |

問7 封筒のあて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内に行き来できる範囲）の状況についてお答えください。続柄は封筒のあて名のお子さんからみた関係です。（〇はいくつでも）

- | | | | |
|---------|----------------|----------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 母同居（ひとり親家庭） | 3. 父同居（ひとり親家庭） | 4. 祖母同居 |
| 5. 祖父同居 | 6. 祖母近居 | 7. 祖父近居 | 8. その他（ ） |

問8 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主にしている方はどなたですか。
続柄は封筒のあて名のお子さんからみた関係です。（○は1つ）

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ | ） |

問9 日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（○はいくつでも）

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母、親せきにみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母、親せきにみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問10 封筒のあて名のお子さんの子育てや子どもの教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる／ある → 問10-1へ | 2. いない／ない → 問11へ |
|-------------------|------------------|

問10-1 問10で「1. いる／ある」を選ばれた方にお伺いします。
気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（○はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. 配偶者 |
| 2. 祖父母、親せき、（同居している）家族 |
| 3. 友人や知人 |
| 4. 近所の人 |
| 5. 地域子育て支援拠点★、児童館★などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体 |
| 6. 保健師・助産師（市役所） |
| 7. 保育士（保育所） |
| 8. 幼稚園教諭（幼稚園） |
| 9. 民生委員・児童委員、主任児童委員 |
| 10. かかりつけの医師 |
| 11. 子育て相談窓口（市役所） |
| 12. インターネットの交流サイト |
| 13. キンダーカウンセラー（子育て相談を行うため私立幼稚園に配置された臨床心理士等） |
| 14. スマイルサポーター（私立保育所における知事認定を受けた地域貢献支援員） |
| 15. コミュニティソーシャルワーカー★ |
| 16. その他（ |
| ） |

問 11 封筒のあて名のお子さんの「母親」の働いている状況についてお伺いします。
自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(○は1つ)

【父子家庭の場合は記入不要です。→問 12 へ】

- | | |
|---|------------|
| 1. フルタイムで働いている | } 問 11-1 へ |
| 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中など) | |
| 3. パート・アルバイトなどで働いている | } 問 12 へ |
| 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中など) | |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない | |
| 6. これまで働いたことがない | |

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 11-1 問 11 で「1」から「4」を選ばれた、仕事をお持ちの方 (休業中も含む) にお伺いします。
1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。
枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今
休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週間のうち () 日 1日のうち () 時間
--

問 11-2 問 11 で「1」から「4」を選ばれた、仕事をお持ちの方 (休業中も含む) にお伺いします。
家を出る時間と帰宅時間をお答えください。
時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休み
に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (18:00) のように、24時間制でお答え
ください。

家を出る時間 (:) 帰宅時間 (:)
--

問 12 封筒のあて名のお子さんの「父親」の働いている状況についてお伺いします。
自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(○は1つ)

※母子家庭の場合は記入不要です。

問 11 (母親の働いている状況) で

「1」または「2」を選ばれたフルタイムで仕事をお持ちの方 (休業中も含む) は問 15 へ
「3」または「4」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方 (休業中も含む) は問 13 へ
「5」または「6」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問 14 へ

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイムで働いている | } 問 12-1 へ |
| 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中など) | |
| 3. パート・アルバイトなどで働いている | } 問 14 へ |
| 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中など) | |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない | |
| 6. これまで働いたことがない | |

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが、（ ）歳になったころに働きたい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

→希望する働き方（○は1つ）

- ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイトなど

→1週間のうち（ ）日 1日のうち（ ）時間

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→（1）または（2）で「2」または「3」を選ばれた方は問 14-1 へ
それ以外の方は問 15 へ

問 14-1 問 14 の（1）または（2）で「2」または「3」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方にお伺いします。

働きたい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 働かないと、暮らしていけなくなるため
2. 将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）
3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
4. 人間関係を広げたいため
5. その他（ ）

封筒のあて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所、認定こども園などについてお伺いします。

問 15 封筒のあて名のお子さんの現在の教育・保育サービス（問 15-2 を参照）の利用の有無についてお答えください。日頃、定期的にお子さんを預けるサービスを利用していますか。（○は1つ）

1. 利用している → 問 15-2 へ 2. 利用していない → 問 15-1 へ

問 15-1 問 15 で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。
教育・保育サービスを利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）
※「8」を選ばれた場合は、[] に数字をご記入ください。

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親せきがみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所、認定こども園などに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所、認定こども園がない
8. 子どもがまだ小さい ⇒ [] 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）

問 15-1 を回答後、問 17 へお進みください。

- 問 15-2 問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような教育・保育サービスを利用していますか。
 (○はいくつでも)

【教育・保育】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育★（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）
4. 認定こども園★（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育ママ★：保育士の家庭等で子どもを預かる事業）
7. 事業所内保育施設（会社や病院等が主に従業員のために子どもを預かる施設）
8. 市役所が認証・認定した施設（認可外保育施設★だが、市役所が定める基準を満たした施設）
9. その他認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）

【子育て支援】

11. 地域子育て支援拠点など子育ての仲間が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター★

【その他】

13. その他（ ）

- 問 15-3 問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
 現在利用している教育・保育サービスについて、①利用場所と、②利用日数・時間の（1）現在と（2）希望をお答えください。（①は○は1つ、②は〔 〕に数字を記入）
 ※時間帯は24時間制でご記入ください。（例：午後6時→18時）

①利用場所	1. 羽曳野市内	2. 羽曳野市外（市町名：市・町）
②利用日数・時間	（1）現在の利用状況	（2）希望する利用時間等
利用日数・時間	週〔 〕日 1日〔 〕時間	週〔 〕日 1日〔 〕時間
1日の利用の時間帯	〔 〕時～〔 〕時	〔 〕時～〔 〕時

- 問 15-4 問 15 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
 現在利用している教育・保育サービスについて、利用されている理由は何ですか。
 (○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が働いている
3. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
4. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
5. 保護者に病気や障害がある
6. 保護者が学生である
7. その他（ ）

封筒のあて名のお子さんが病気になった時の対応についてお伺いします。(平日に定期的に幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用している方のみ)

問 16 平日に定期的に幼稚園や保育所、認定こども園などを利用していると答えた保護者の方（問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方）にお伺いします。

この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育サービス（問 15-2 の選択肢を参照）が利用できなかったことはありますか。（○は1つ）

1. あった → 問 16-1 へ

2. なかった → 問 17 へ

問 16-1 問 16 で「1. あった」を選ばれた、この1年間で病気やケガで通常の教育・保育サービスを利用できなかったことがある方にお伺いします。

この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育サービスが利用できなかった際、どう対応されましたか。（①は○はいくつでも。②は〔 〕内におおよその日数を記入）

※半日も1日とカウントします。

①対応の内容	②日数	
1. 母親が仕事を休んで子どもをみた	年間 [] 日くらい	問 16-2 へ
2. 父親が仕事を休んで子どもをみた	年間 [] 日くらい	
3. 祖父母・親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった	年間 [] 日くらい	問 17 へ
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 [] 日くらい	
5. 病児★・病後児保育★を利用した	年間 [] 日くらい	
6. 民間事業者による訪問型サービス（ベビーシッターを利用した）	年間 [] 日くらい	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	年間 [] 日くらい	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 [] 日くらい	
9. その他（ ）	年間 [] 日くらい	

問 16-2 問 16-1 で「1」または「2」を選ばれた方にお伺いします。

その際に「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。（○は1つ）

※「1」を選択した方は〔 〕内におおよその日数をご記入ください。

※利用の際には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい → 年間 [] 日くらい → 問 16-3 へ

2. 預けたいと思わない → 問 16-4 へ

問 16-3 問 16-2 で「1」（できれば保育施設等に預けたい）を選ばれた方にお伺いします。

上記の目的で子どもを預ける場合、どのサービスが望ましいと思われますか。（○はいくつでも）

1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス
4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
5. その他（ ）

問 16-4 問 16-2で「2. 預けたいとは思わない」を選ばれた方にお伺いします。

「預けたいとは思わない」理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|---------------------------------|
| 1. 病気の子どもを家族以外に預けるのは不安 | 2. 病気の子どもは家族がみるべきである |
| 3. サービスの質に不安がある | 4. サービスの利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 親が仕事を休んで対応できるので預ける必要はない | 8. その他 () |
| 9. 特に理由はない | |

平日(月曜日から金曜日)に封筒のあて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについてお伺いします。

問 17 封筒のあて名のお子さんに関して、現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育サービスとして、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(〇はいくつでも)

【教育・保育】

1. 幼稚園(通常就園時間の利用)
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設(主に3歳未満の子どもを概ね6~19人預かる施設で、市役所が認可したもの)
6. 家庭的保育(保育ママ:保育士の家庭等で子どもを預かる事業)
7. 事業所内保育施設(会社や病院等が主に従業員のために子どもを預かる施設)
8. 市役所が認証・認定した施設(認可外保育施設であるが、市役所が定める基準を満たした施設)
9. その他認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス)

【子育て支援】

11. 地域子育て支援拠点など子育ての仲間が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター

【その他】

13. その他 ()
14. 特になし

※これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料がかかる場合があります。

問 17-1 問 17で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に〇をつけ、かつ「3」~「12」に〇をつけた方にお伺いします。

特に幼稚園(園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所、認定こども園などの土曜日、日曜日・休日、長期休暇中の定期的な利用希望についてお伺いします。

問 18 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所、認定こども園など（就労、介護などによる定期的な利用で一時的な利用は除きます）の利用希望がありますか。（土曜日、日曜日・祝日のそれぞれについて○は1つ）

※教育・保育サービスなどとは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業をさし、親族・知人による預かりは含みません。（問 17 参照）

①利用希望		(1) 土曜日 (○は1つ)	(2) 日曜日・祝日 (○は1つ)
1. 利用する必要はない → 問 19 へ		1	1
2. ほぼ毎週利用したい		2	2
3. 月に1～2回は利用したい		3	3
①利用希望で「2」「3」を選ばれた方は、 利用開始時間と利用終了時間についてお答えください		(1) 土曜日 (それぞれ○は1つ)	(2) 日曜日・祝日 (それぞれ○は1つ)
②利用開始 時間	1. 午前中	1	1
	2. 12時から15時の間	2	2
	3. 15時から17時の間	3	3
③利用終了 時間	1. 午前中	1	1
	2. 12時から15時の間	2	2
	3. 15時から17時の間	3	3
	4. 17時以降	4	4

問 19 封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。

夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育サービスの利用希望がありますか。（それぞれ○は1つ）

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

①利用希望		(1) 長期休暇中 (○は1つ)
1. 利用する必要はない → 問 20 へ		1
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		2
3. 休みの期間中、週に数日は利用したい		3
①利用希望で「2」「3」を選ばれた方は、 利用開始時間と利用終了時間についてお答えください		(1) 長期休暇中 (○は1つ)
②利用開始 時間	1. 午前中	1
	2. 12時から15時の間	2
	3. 15時から17時の間	3
③利用終了 時間	1. 午前中	1
	2. 12時から15時の間	2
	3. 15時から17時の間	3
	4. 17時以降	4

育児休業制度など、仕事と子育ての両立についてお伺いします。

問 20 封筒のあて名のお子さんが生まれた時（その後）、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれ〇は1つ）

（2）父親について、「2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている」を選ばれた場合は、育児休業を取得された、あるいは、取得予定の日数について（ ）内に数字を記入ください。

※「3」または「4」を選ばれた、育児休業を取られなかった方は、あてはまる理由を下記の【選択肢】「1」～「15」からすべて選んで（ ）内にご記入ください。

（1）母親

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている
3. 育児休業を取らずに働いた
→その理由（番号を選択）（ ）
4. 育児休業を取らずに離職した
→その理由（番号を選択）（ ）

（2）父親

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている →（ ）日
3. 育児休業を取らずに働いた
→その理由（番号を選択）（ ）
4. 育児休業を取らずに離職した
→その理由（番号を選択）（ ）

→ 「2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている」以外を選択された方は、問21へお進みください。

【選択肢】

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった | 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった | 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった | 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所などに預けることができた | 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職である、祖父母などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった | |
| 10. 子育てや家事に専念するため | 11. 職場に育児休業の制度がなかった |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった | 13. 育児休業を取れることを知らなかった |
| 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らなかった | |
| 15. その他（ ） | |

問 20-1 問20の（1）、（2）とも、または、どちらかで「2」を選ばれた、育児休業を取られた方にお伺いします。
育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号1つだけを選び、その番号を記入してください。（問20で、片方が「2」を選び、もう片方が「2」以外を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。）

（1）母親（ ） （2）父親（ ）

1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に仕事をやめた

→（1）、（2）とも、または、どちらかで「1」を選ばれた方は問20-2へ、（1）、（2）とも「1」を選ばず、（1）、（2）とも、または、どちらかで「2」を選ばれた方、（1）、（2）とも「3」を選ばれた方は問21へ

問 20-2 問 20-1 の (1)、(2) とともに、または、どちらかで「1」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。

育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れてください。(問 20-1 で、片方が「1」を選び、もう片方が「1」以外を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。)

(1) 母親

実際の取得期間	() 歳	() ヶ月
希望の取得期間	() 歳	() ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間	() 歳	() ヶ月
希望の取得期間	() 歳	() ヶ月

問 20-3 問 20-1 の (1)、(2) とともに、または、どちらかで「1」を選ばれた、育児休業を取ったあと、職場復帰された方にお伺いします。

職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。枠内に具体的な数字を入れてください。(問 20-1 で、片方が「1」を選び、もう片方が「1」以外を選んでいる場合、もう片方については枠内を空白にしてください。)

(1) 母親

() 歳 () ヶ月

(2) 父親

() 歳 () ヶ月

問 21 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。(それぞれ〇は1つ)

		(1) 母親		(2) 父親	
		平日	休日	平日	休日
①子どもと一緒に過ごす時間 (数字を記入)		1日当たり [] 時間	1日当たり [] 時間	1日当たり [] 時間	1日当たり [] 時間
②満足度	1. 十分だと思う	1	1	1	1
	2. まあまあ十分だと思う	2	2	2	2
	3. あまり十分だと思わない	3	3	3	3
	4. 不十分だと思う	4	4	4	4

問 22

(1) 母 親 (数字を記入)	(2) 父 親 (数字を記入)
1 日あたり [] 時間	1 日あたり [] 時間

問 23

1. 残業や出張が入ること
2. 子どもや自分が病気やケガをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. 家族や親族の理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務等）
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかに祖父母などの介護をしなければならないこと
8. 子どもを預かってくれる保育所や放課後児童クラブ（学童保育）★等が見つからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないこと
10. その他（ ）

封筒のあて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

問 24

小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

また、それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず（18:00）のように24時間制で記入してください。

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 自宅 | 週 () 日くらい |
| 2. 祖父母・親せきの家、友人・知人の家 | 週 () 日くらい |
| 3. 放課後児童クラブ (学童保育) | 週 () 日くらい |
| | → 下校時から (:) まで |
| 4. 放課後子ども教室★ | 週 () 日くらい |
| 5. 児童館 | 週 () 日くらい |
| 6. 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など) | 週 () 日くらい |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週 () 日くらい |
| 8. その他 (公民館、公園など) | 週 () 日くらい |

※選択肢「5」の児童館で行う放課後児童クラブ（学童保育）を利用している場合は「3」に○をつけてください。

問25 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）

また、それぞれの希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

「放課後児童クラブ（学童保育）」を選択された場合には、利用を希望する時間についても枠内に具体的な数字を入れてください。時間は必ず（18:00）のように24時間制で記入してください。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母・親せきの家、友人・知人の家	週（ ）日くらい
3. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ : ）まで
4. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
5. 児童館	週（ ）日くらい
6. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※選択肢「5」の児童館で行う放課後児童クラブ（学童保育）を利用している場合は「3」に○をつけてください。

→問24 または本問で「3」を選ばれた方は問26へ、それ以外の方は問28へ

問26 問24 または問25 で「3. 放課後児童クラブ（学童保育）」を選ばれた方にお伺いします。

土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（それぞれ○は1つ）

また、利用したい時間帯を、枠内に（9:00～18:00）のように24時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
3. 利用する必要はない

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
3. 利用する必要はない

問27 問24 または問25 で「3. 放課後児童クラブ（学童保育）」を選ばれた方にお伺いします。

お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（○は1つ）また、利用したい時間帯を、枠内に（9:00～18:00）のように24時間制で入れてください。なお、サービスの利用にあたっては、利用料が発生します。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
3. 利用する必要はない

問28 私用、祖父母の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園や保育所、認定こども園などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。)(①は〇はいくつでも。②は年間のおおよその利用日数を記入)

①利用したサービス	②日数（年間）
1. <u>一時預かり</u> （私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス）	（ ）日
2. <u>幼稚園の預かり保育</u> （幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合）	（ ）日
3. <u>ファミリー・サポート・センター</u> （市役所の委託を受けたセンターに登録している近所の人が子どもをみてるサービス）	（ ）日
4. <u>夜間看護事業：トワイライトステイ</u> （仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの）を利用した	（ ）日
5. <u>ベビーシッター</u>	（ ）日
6. <u>その他</u> （ ）	（ ）日
7. <u>利用していない</u>	

1. 利用したい → 問29-1へ		合計（ ）日
	ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	() 日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	() 日
	ウ. 不定期的な仕事	() 日
	エ. その他（ ）	() 日
2. 利用する必要はない → 問30へ		

問29-1 問29で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。
問29の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。(〇はいくつでも)なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 幼稚園・保育所などの施設で子どもをみてるサービス
2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス
4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
5. その他（ ）

問 30 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により泊りがけで年間何泊ぐらい家族以外に預ける必要があると思いますか。子育て短期支援事業（ショートステイ）＊（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてお答えください。（（１）は○はいくつでも。（２）はおおよその泊数を記入）

※利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

(１) 対応の内容（○はいいくつでも）	(２) 泊数（数字を記入）
１．利用したい	年間計 [] 泊くらい
ア．冠婚葬祭	年間 [] 泊くらい
イ．保護者や家族の育児疲れ・不安	年間 [] 泊くらい
ウ．保護者や家族の病気	年間 [] 泊くらい
エ．その他（ ）	年間 [] 泊くらい
２．利用する必要はない	

封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします。

問 31 封筒のあて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業★を利用していますか。
(①は○はいくつでも。②は利用回数・頻度を記入)

①利用しているサービス（○はいくつでも）	②利用回数・頻度（数字を記入）
1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用している	週 [] 回くらい または 月 [] 回くらい
2. その他羽曳野市で実施している同様の事業を利用している	週 [] 回くらい または 月 [] 回くらい
3. 利用していない	

問 32 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（①は○は1つ。②は希望する利用回数を記入）
※事業の内容によっては、一定の利用料がかかる場合があります。

①利用希望（○は1つ）	②利用希望回数（数字を記入）
1. 現在は利用していないが、今後利用したい	週 [] 回くらい または 月 [] 回くらい
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	週 [] 回くらい または 月 [] 回くらい
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問32-1 問32で「1」または「2」を選ばれた、今後利用したい、利用日数を増やしたい方にお伺いします。
地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。(〇は3つまで)
※事業の内容によっては、一定の利用料がかかる場合があります。

1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供	2. 子育てに関する相談・援助
3. 地域の子育て関連情報の提供	4. 子育てに関する講習
5. 地域に出向いての交流の場の提供	6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談
7. さまざまな世代との交流の場の提供	8. 家庭への訪問支援
9. その他 ()	

問33 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。サービスごとに、(1)～(3)のそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに〇をつけてください。

サービス名	(1) 知っている	(2) これまでに利用 したことがある	(3) 今後利用 したい
①家庭児童相談担当（市役所）の育児相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②母子保健担当（市役所）の育児相談や各種教室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③子ども家庭センター（大阪府）の育児相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④青少年児童センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放や育児相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥はびきの子育てガイドブック	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦養育支援訪問事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧病児・病後児保育事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨子育てサロン	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩ファミリー・サポート・センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪地域子育て支援拠点事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫小児夜間急病診療★	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬羽曳野市LINE（子育て情報）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑭乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）★	はい・いいえ	はい・いいえ	—
⑮一時預かり事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

ここまでご記入ありがとうございます。
もう少しだけありますので、引き続きご協力をお願いします。



ご家庭のすべてのお子さんについて、行政サービスへの要望をお伺いします。

問34 市、府、国に対して、あなたの子育て経験などから、どのような支援サービスを充実して欲しいですか。
(〇はいくつでも)

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる集いの場等の屋内の施設を整備する
4. 子ども連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや、子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や放課後児童クラブ（学童保育）等の働きながら子どもを預けることができる施設を増やす
10. 就労要件を問わず、誰でも柔軟に利用できる通園制度の整備
11. 幼稚園の保育サービス（早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育など）を充実する
12. 誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による教育・保育サービスの支援を行う
13. 安心して子どもが医療機関（小児救急など）を利用できる体制を整備する
14. 子どもの安全を確保する対策を充実する
15. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
16. 子育て世帯への経済的援助の拡充（育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充等）
17. 公営住宅の優先入居等、住宅面での配慮や支援に取り組む
18. その他（ ）
19. 特になし

封筒のあて名のお子さんの生活習慣についてお伺いします。

問35 封筒のあて名のお子さんの生活習慣についてお答えください。（それぞれ〇は1つ）

(1) 朝ごはんを食べますか。

- | | | | |
|----------|---------------|----------------|-------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 食べる日のほうが多い | 3. 食べない日のほうが多い | 4. ほとんど食べない |
|----------|---------------|----------------|-------------|

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日のテレビ・パソコン・スマートフォン・ゲーム等の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 1時間30分以内 |
| 4. 2時間以内 | 5. 2時間以上 | |

(4) 就寝時刻は何時ですか。

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 20時半より前 | 2. 20時半～21時 | 3. 21時～21時半 |
| 4. 21時半～22時 | 5. 22時～23時 | 6. 23時以降 |

ご家庭のすべてのお子さんの育ちをめぐる環境についてお伺いします。

問 36 封筒のあて名のお子さんとの外出の際、困ること・今までに困ったことは何ですか。
(〇はいくつでも)

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配
2. 歩道の段差などがベビーカーでの通行の妨げになっている
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
5. 授乳する場所や必要な設備がない
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない
7. 買い物や用事等の合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
8. 緑や広い歩道が少ないなどまちなみにゆとりとるおいがない
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる
10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11. その他 ()
12. 特にない

問 37 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない |
| 3. どちらとも思わない | 4. わからない |

問 38 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない | 2. 雨の日に遊べる場所がない |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない | 4. 遊具などの種類が充実していない |
| 5. 不衛生である | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である | 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない | |
| 10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない | |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である | |
| 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特に感じることはない | |

子育てに対する意識についてお伺いします。

問 39 あなたは、近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 40 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（○は1つ）

1. 楽しいと感じることの方が多い	} → 問40-1へ
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	
3. つらいと感じることの方が多い	
4. わからない	} → 問40-2へ
5. その他（ ）	

問 40-1 問40で「1. 楽しいと感じる」を選ばれた方にお伺いします。

あなたは、子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。（○は3つまで）

1. 地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）	
2. 保育サービスの充実	
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など）
5. 訪問型の支援サービスの充実	6. 健やかな妊娠・出産に関する支援
7. 子どもの教育環境の充実	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 援護を要する子どもに対する支援	12. その他（ ）

問 40-2 問40で「2」または「3」を選ばれた方にお伺いします。

あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。（○は3つまで）

1. 地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）	
2. 保育サービスの充実	
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など）
5. 訪問型の支援サービスの充実	6. 健やかな妊娠・出産に関する支援
7. 子どもの教育環境の充実	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 援護を要する子どもに対する支援	12. その他（ ）

問 41 あなたが、子育てに関して日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

（1）子どもに関すること（○はいくつでも）

1. 病気や発育発達に関すること	2. 食事や栄養に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
5. 子どものしつけ・教育に関すること	6. 子どもの友だちづきあいに関すること
7. 子どもの登所・登園拒否など	8. その他（ ）
9. 特になし	

(2) あなたに関すること (○はいくつでも)

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りのみる目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレス等から子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居が狭いこと
12. その他 ()
13. 特になし

問 42 あなたは、ご自身の子育てが地域の人に支えられていると感じますか。(○は1つ)
また「1. 感じる」場合は、特に誰から支えられていると感じますか。「2. 感じない」場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。【選択肢】の中からあてはまるものをすべて選び、その番号を記入してください。

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 感じる 番号を選択 () | |
| 2. 感じない 番号を選択 () | |

【選択肢】

※番号の選択はいくつでも

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. 近所の人 | 2. 同じ世代の子どもを持つ保護者 |
| 3. 民生委員・児童委員や自治会、子ども会などの地域団体の人 | 4. 地域活動を行っているNPOなどの人 |
| 5. 幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点などの職員 | 6. 子育て相談窓口（市役所）の職員 |
| 7. その他 () | |

問 43 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子）のお子さんがいる方にお伺いします。(該当しない場合は、自由記述へ)

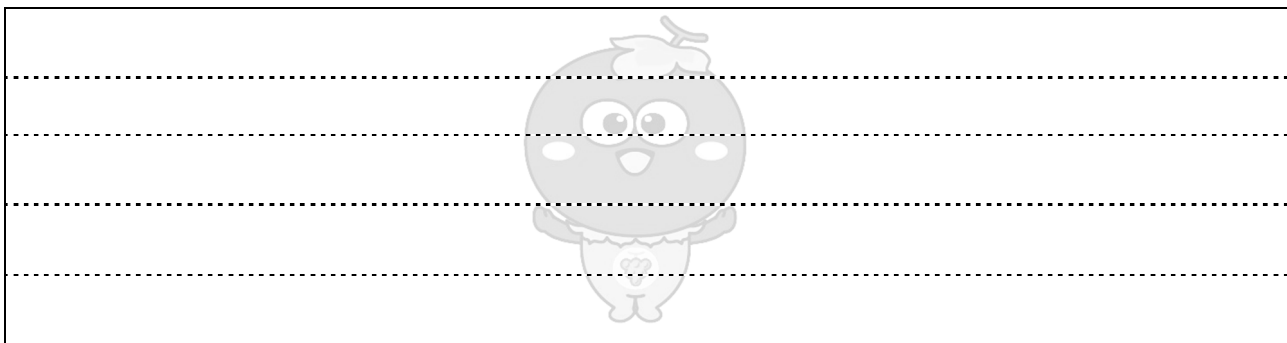
どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。(○は 1 つ)

- | | |
|--|--|
| 1. 育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援 | |
| 2. 外出時のタクシー利用への支援 | |
| 3. 家事・育児等への訪問サービス支援 | |
| 4. 同じ境遇にある母親や父親との交流 | |
| 5. 多子・多胎育児経験者による相談支援 | |
| 6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援 | |
| 7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス | |
| 8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み | |
| 9. その他 () | |

問 43-1 2 番目に有効だと思われる番号に○をつけてください。(○は 1 つ)(該当しない場合は、自由記述へ)

1. 育児用品(紙おむつ、2 人乗せベビーカーなど)への経済的支援
2. 外出時のタクシー利用への支援
3. 家事・育児等への訪問サービス支援
4. 同じ境遇にある母親や父親との交流
5. 多子・多胎育児経験者による相談支援
6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援
7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス
8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み
9. その他 ()

羽曳野市の子育て支援に希望することや、子育てで困っていることなどがありましたら、自由にご記入ください。



ご協力ありがとうございました。この調査票は、**1 月 31 日(水)までに**、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに投函してください。皆さまから頂いたご意見は、計画策定時にしっかりと検討させていただきます。

用語解説（五十音順）

預かり保育(幼稚園)	保護者の仕事・病気のために家庭での保育が困難になった時に、幼稚園の就園時間終了後も子どもを一定時間幼稚園で預かる、保育サービスです。
子育て短期支援事業 (ショートステイ)	児童を養育している家庭の保護者が、疾病や出産・育児疲れや経済的問題等で養育が一時的に困難になった場合に、児童福祉施設において一定期間、養育および保護することにより家庭の子育てを支援するサービスです。 羽曳野市では、高鷲学園・羽曳野荘・太子乃園・南河学園で実施されている事業です。
コミュニティソーシャルワーカー	制度の狭間や複数の福祉課題をかかえる人や困りごとに対して、地域における見守り・発見・各種サービスへのつなぎの役割を担う人のことです。
児童館	遊びを通して、子どもの生活の安定と、子どもの能力の発達を援助していく施設です。
小児夜間急病診療	市立休日急病診療所（保健センター内）で実施している、小児科の土曜・休日の夜間診療（午後6時から午後10時）です。
地域子育て支援拠点事業	（地域子育て支援センター） 子育ての経験豊かな育児技術を持った専門の職員が、子育ての関係機関と連携しながら相談・支援・情報提供・子育てサークルの育成などさまざまな活動を行っています。ふるいち・むかいの・悲田院があります。 （つどいの広場） 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、つどいの広場は、あいあい保育園・手をつなぐ子育て・カンナの3か所があります。
乳児家庭全戸訪問事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供につなげる事業です。
認可外保育施設	児童福祉法に基づく児童福祉施設として府の認可を受けていないが、保育所と同様の業務を行う施設です。運営主体は、NPO法人や個人等が主です。
認定こども園	小学校就学前の子どもに対する保育および教育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行う施設です。親の就労の有無にかかわらず利用できます。
病後児保育	子どもが病気の「回復期」であるが、集団保育が困難なために保育施設へ登園できず、さらに仕事や病気のために、家庭で看護することができないとき、市が補助をする団体でお子さんを預かり、保育することです。
病児保育	子どもが病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ当面の症状の急変が認められない場合に、仕事や病気のために、家庭で看護することができないとき、お子さんを預かり、保育することです。市内にはありません。
ファミリー・サポート・センター	子育ての手助けをしたい人（協力会員）と手助けがほしい人（利用会員）を会員として組織化し、地域ぐるみで子育てを支援する活動をしています。子育て支援センターふるいちに事務局があります。
保育ママ	家庭的な雰囲気の中で、自宅を利用して少人数の子どもを保育する、保育サービスです。
放課後子ども教室	すべての子どもを対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組をするものです。
放課後児童クラブ(学童保育)	共働きなどで保護者が昼間、家庭にいない小学生を預かり、放課後、児童館や学校の空き教室などを利用し、遊びの場や生活の場を提供します。